

【島根県芸術文化センター「グラントワ」】



(左から順に) YUIMA NAKAZATO 《ヘッドピース、ドレス、ブーツ》(「COSMOS」コレクション) 2020年春夏 YUIMA NAKAZATO, Mame Kurogouchi 《ジャケット、ニット、スカート、ソックス、バッグ、シューズ》2020年秋冬 Mame Kurogouchi, TSUMORI CHISATO 《コート、シューズ》(「雪の日」コレクション) 2006年秋冬 TSUMORI CHISATO, 《変形学生服》1980年代 児島学生服資料館 撮影:岡田昌祐、森英恵 《ジャンプスーツとカフタン「菊のバジャマ・ドレス」》1966年 島根県立石見美術館、Kansai Yamamoto ジャンプスーツ《トーチキョーポップ》(再制作) 1973 (2008)年

ファッション イン ジャパン 1945-2020 流行と社会

2021.3.20 | 土・祝 | - 5.16 | 日 |
Sat. Sun.

開館時間 9:30-18:00 ※最終入場は17:30まで
休館日 毎週火曜日(5月4日は開館)
観覧料 一般1,200円、大学生600円、
(企画展のみ) 小中高生300円

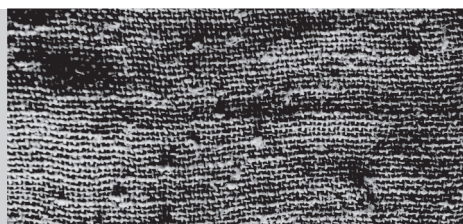
島根県立石見美術館



企画展・特設サイト

企画展 島根会場 特別展示

コメミツクワダとエッセいばんす合
かみと布の原郷



《上講武の敷布》(部分) 藤 昭和初期 個人蔵 撮影:仲川あい

2021
3/20(土)祝 ~ 5/16(日)

※「ファッション イン ジャパン」展の観覧料で本展もご覧いただけます。※開館時間、休館日は企画展と同じ

島根県立石見美術館
島根県芸術文化センター「グラントワ」内

スペシャルトーク

関連プログラム

『装苑』と日本のファッションと雑誌と。

洋裁の専門誌として創刊され、時代のファッションの動向を伝える媒体として現在も刊行されている『装苑』。同誌の編集者として活躍した西谷真理子氏を招き、1960年代から1990年代に刊行された『装苑』を軸に、編集という視点からファッション誌のあり方について考えます。

日時 5月1日(土) 14:00-15:30
講師 西谷真理子(京都精華大学客員教授)
聞き手 当館学芸員
会場 講義室(当日先着25名/聴講無料)

新型コロナウイルス感染症の影響により、掲載の内容が変更・延期・中止になる場合があります。最新の情報はグラントワホームページをご覧ください。

企画展「ファッション イン ジャパン 1945-2020
-流行と社会」関連プログラム

グラントワ
eco
マーケット2021



2021.5.1 | 土 | 10:00~14:00
Sat.

テーマ「リサイクル・サステナブル」
GWはご家族やお友達とグラントワへ!

会場 中庭広場 ほか
料金 入場無料 ※一部有料 ※少雨決行

マーケット 高津川リバーピア株式会社/蔵庭/packsack/エル・エスパシオ・フェリス /かきのきむら/cafè dorfer/Sarajya(サラジャ)/「香味園 上領茶舗/ハイカラ製作所/地球食堂/うつわの店げんだ屋と天然酵母石窯パン/レストランポニー
E坊 yoga peace ワークショップ 梅地呉服店/YGGEホリスティック アロマセラピー /グラントワボランティア会 その他 島根県アジサイ研究会/益田市五輪キャンプ誘致推進室/エコサボしまね(公財)しまね自然と環境財団

グラントワシアター 5月

「前田建設ファンタジー営業部」



2021年 《1日2回上映》

5月8日(土)

「グラントワ」小ホール
①10:00~ ②14:00~
(開場各30分前)

【全席指定・座席制限あり】

一般 前売1,000円 《会員》
当日1,200円 各200円引
高校生以下500円
(3歳以上有料/前売・当日同料金)

©前田建設/Team F ©ダイナミック企画・東映アニメーション
2020年/115分/映倫区分:G/日本
チケット販売はグラントワのみ
無料託児サービスあり(電話にて事前申込)【申込締切:5/1(土)】

公演延期のお知らせ



水谷千重子
ありがとう
コンサート
2021
in 島根

2021年
5月23日(日)

2021年
8月29日(日)

チケット発売日:6月13日(日)

当初、2021年5月23日(日)の公演を予定しておりましたが、8月29日(日)への振替が決定しました。詳しい情報は、グラントワホームページ等をご覧ください。



FREE Wi-Fi つかえます。

※接続可能エリア、利用条件等、詳しくはグラントワホームページ等をご覧ください。

【雪舟の郷記念館】

企画展「雪舟を継承するモノ - 絵画・焼物・身近なもの -」

室町時代を代表する水墨画の巨匠・雪舟は“画聖”と呼ばれ、雪舟を受け継ごうと絵画をはじめ、焼物や人形、絵はがきなど身近なものにいたるまで、画聖と称されながらも幅広く親しまれてきました。本展では多種多様な形で継承されてきた“雪舟ゆかりのモノ”を紹介します。



雲谷等益「山水人物花鳥図押絵貼屏風」(右隻)

- 会 期 開催中～6月27日(日)
- 会 場 雪舟の郷記念館
- 入館料 一般 300 円 (240 円)・小中高 100 円 (80 円)
※()内は20名以上団体料金
- 休館日 火曜日、5月6日(木)、5月7日(金)
※ただし5月4日(火・祝)は開館

イベント

第11回 ぶら雪舟

共催：益田観光ガイド友の会
櫛代賀姫神社、福王寺十三重塔
周辺をめぐる。



ぶら雪舟の様子

- 日 時 5月15日(土) 9:00～12:00 ※小雨決行
- 集合場所 雪舟の郷記念館駐車場
- 案 内 益田観光ガイド友の会
- 参加料 100 円/雪舟さんパスポート会員：無料
- 申込み 当館までお電話ください。

先着
30名

イベント

石陽講座 第37回「遠田八十八ヶ所①発端」

今年度も人気の石陽講座が始まります。皆さまのご参加をお待ちしています。

- 日 時 5月28日(金) 10:00～11:30
- 会 場 市立市民学習センター
多目的ホール
- 講 師 矢富徹夫当館名誉館長
- 参加料 500円/雪舟さんパスポート会員：300円
- 申込み 講座の1週間前までに当館までお電話ください。

先着
50名



昨年度の石陽講座の様子

◆ 雪舟の郷記念館 乙吉町イ 1149 ☎ FAX 24-0500

こんにちは図書館であ



イメージ
キャラクター
「ぶんぶん」

図書館の雑誌をお譲りします

保存期限の過ぎた雑誌をお譲りします。

- 【場 所】 市立図書館入口
- 【期 間】 5月6日(木)～9日(日) 10:00～15:00

ご自由にお持ち帰りください。
新型コロナウイルス感染症の状況によつては中止する場合があります。
※美都館での譲渡はありません。



わたしのお気に入りの一冊



『〆切本』

左右社編集部 / 編 左右社 (美都 914 / シメ)

「どうしても書けない」「才能がなくなりました」「たすけてくれ!」…。これらは締切に苦悩する作家たちの言葉です。『〆切本』は近代から現代までの著名人の締切にまつわる話を集めた本です。作家と編集者の攻防や作家の意外な一面を知ることができます。「締切」を通して人間の姿が浮かび上がる一冊です。
図書館職員

5月の特集

〈一般コーナー〉 植物とくらす

古来、植物は、食用、飾り、衣服に住まい、はたまた薬などに、ひとにとってなくてはならないものとしてあり続けてきました。趣味に仕事に、そんな植物のことをさらに深く知ってみませんか。園芸から料理、工芸から文学まで、五感で楽しむ植物のある暮らし、始めましょう。

〈児童コーナー〉 母の日



5月の第2日曜日は母の日。いつもお世話になっているお母さんに、感謝の気持ちを表す日です。図書館では、お母さんやおばあちゃんが主役の絵本を集めます。本を通して、家族とつながる時間を持つてみてはいかがでしょうか?

問い合わせ先：市立図書館 ☎ 22-4222 ホームページ：<https://library.masudanohito.jp/>